交付運用報告書

Asset Management One

ＤＩＡＭ高格付インカム・オープン（毎月決算コース）
＜愛称：ハッピークローバー＞

追加型投信／海外／債券

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。
当ファンドは、主にマザーファンドへの投資を通じ、実質的に高格付資源国の公社債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2024年６月６日～2024年12月５日

第251期	決算日：2024年７月５日
第252期	決算日：2024年８月５日
第253期	決算日：2024年９月５日
第254期	決算日：2024年10月７日
第255期	決算日：2024年11月５日
第256期	決算日：2024年12月５日

第256期末（2024年12月５日）	基準価額	7,578円
	純資産総額	79,687百万円
第251期～第256期	騰落率	△3.7%
	分配金合計	30円

（注１）騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
（注２）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**
（受付時間：営業日の午前９時から午後５時まで）

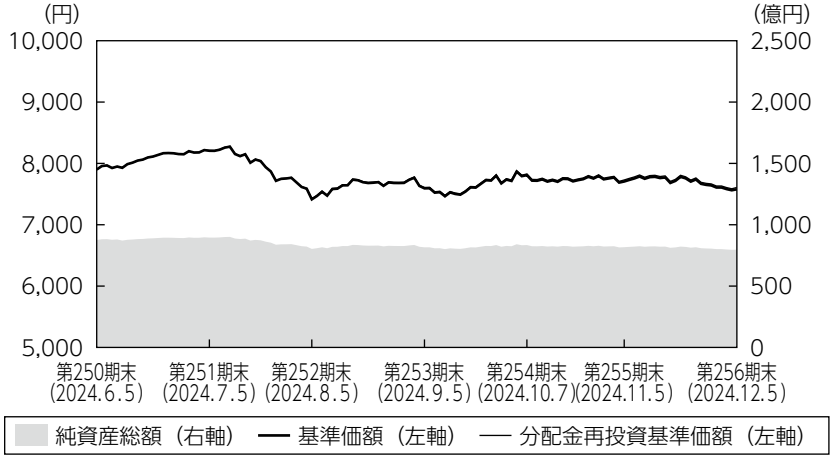
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2　https://www.am-one.co.jp/

運用経過の説明

基準価額等の推移



第251期首：　7,900円
第256期末：　7,578円
（既払分配金30円）
騰　落　率：　△3.7%
（分配金再投資ベース）

（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
（注３）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
（注４）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

日銀の利上げや、米国ではインフレ鈍化などから利下げ開始が見込まれたことで内外金利差縮小が意識されたことなどを背景に投資国通貨が対円で下落しました。この結果、投資国通貨の下落を主因に基準価額は下落しました。債券保有については投資国の国債利回りが低下（価格は上昇）したことや、投資債券の金利収入が基準価額にプラスに寄与しました。

１万口当たりの費用明細

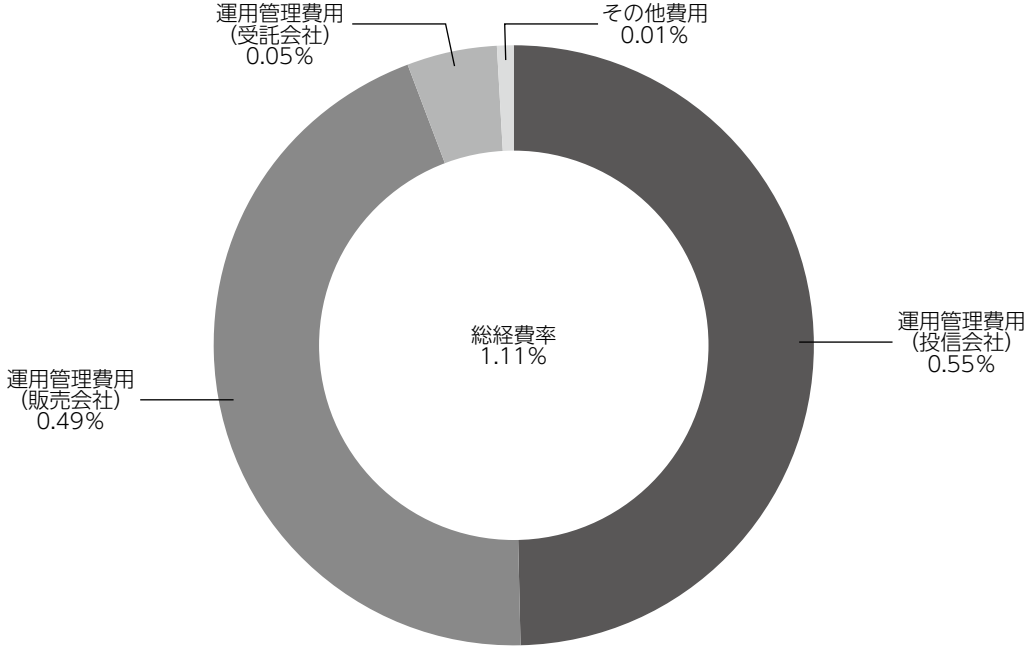
項目	第251期～第256期 (2024年６月６日 ～2024年12月５日)		項目の概要
	金額	比率	
(ａ) 信託報酬	43円	0.552%	(ａ) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,791円です。
(投信会社)	(22)	(0.276)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(19)	(0.248)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(ｂ) その他費用	0	0.005	(ｂ) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.005)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	43	0.557	

(注１) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
(注２) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注３) 比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

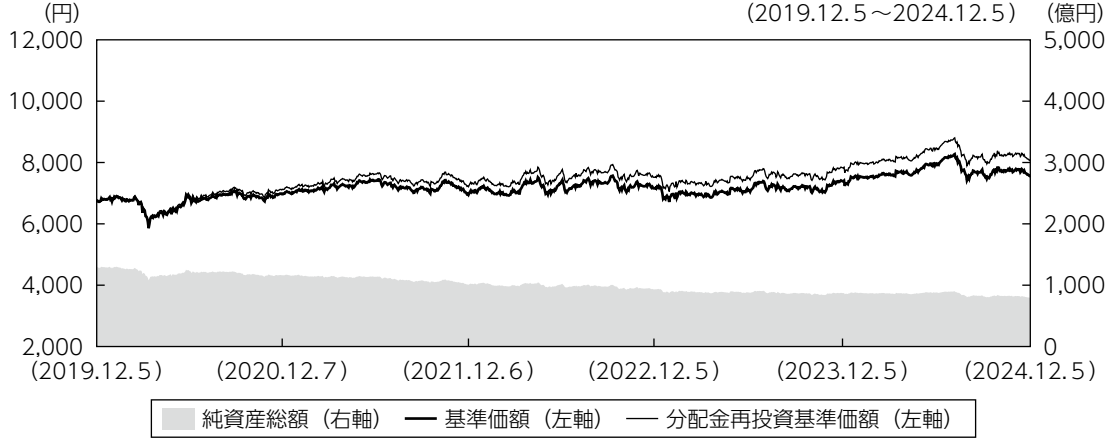
◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.11％です。



（注１）１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。
（注４）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近５年間の基準価額等の推移



（注１）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
（注３）分配金再投資基準価額は、2019年12月５日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2019年12月5日 期首	2020年12月7日 決算日	2021年12月6日 決算日	2022年12月5日 決算日	2023年12月5日 決算日	2024年12月5日 決算日
基準価額（分配落）　(円)	6,777	6,982	6,944	7,155	7,389	7,578
期間分配金合計（税引前）　(円)	－	140	120	85	60	60
分配金再投資基準価額の騰落率　(%)	－	5.2	1.1	4.3	4.1	3.4
純資産総額　(百万円)	129,727	116,273	100,665	93,148	87,099	79,687

（注）当ファンドは高格付資源国の公社債を投資対象としており、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークを特定しません。

投資環境

外国債券市場では、投資国の10年国債利回りが低下しました。当作成期は米国やユーロ圏でインフレ鈍化が進んだことなどから、中央銀行の利下げサイクル入りが見込まれたことで主要国の国債利回りが低下しました。投資国の国債利回りは、主要国に連れたほか、カナダ、ニュージーランドでの利下げ開始もあり低下しました。ただし、2024年10月以降は底堅い米国景気や同国大統領選挙の結果から米国債利回りが上昇し、それに連れて投資国の国債利回りは低下幅を縮めました。

為替市場では、全ての投資国通貨が対円で下落しました。作成期初は米ドル高円安基調であったものの、米国でのインフレや雇用指標の軟化、日銀の利上げなどを材料に2024年７月から９月にかけて円高が進み、投資国通貨も対円で大きく下落しました。その後に米国経済の底堅さが確認されたことや、日銀が追加利上げに慎重な姿勢を示したこと、トランプ前大統領が再選する見通しが強まったことにより米ドル高円安が進んだことで、投資通貨も買い戻されたものの、その幅は限定的でした。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ＤＩＡＭ高格付インカム・オープン・マザーファンドを高位に組入れました。

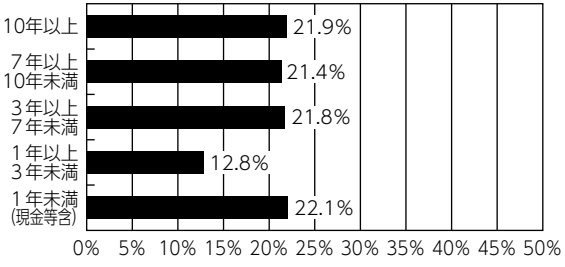
●ＤＩＡＭ高格付インカム・オープン・マザーファンド

基本国別投資比率（カナダ40%、オーストラリア40%、ニュージーランド10%、ノルウェー10%）を概ね維持しました。デュレーション※については、投資国および世界経済見通し、主要国および投資国のインフレ動向や金融政策を勘案して調整を行いました。当作成期末のデュレーションは、前作成期末対比で概ね同水準としました。

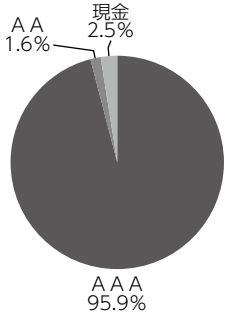
※金利変動に対する債券価格の変動性。

【運用状況】 （注）組入比率は、純資産総額に対する実質組入比率です。

○残存期間別構成比



○格付別構成比



分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	第251期	第252期	第253期	第254期	第255期	第256期
	2024年6月6日～2024年7月5日	2024年7月6日～2024年8月5日	2024年8月6日～2024年9月5日	2024年9月6日～2024年10月7日	2024年10月8日～2024年11月5日	2024年11月6日～2024年12月5日
当期分配金（税引前）	5円	5円	5円	5円	5円	5円
対基準価額比率	0.06%	0.07%	0.07%	0.06%	0.06%	0.07%
当期の収益	5円	5円	5円	5円	5円	5円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	308円	315円	326円	340円	346円	352円

（注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
（注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第３位を四捨五入しています。
（注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続きＤＩＡＭ高格付インカム・オープン・マザーファンドを高位に組入れることで、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。

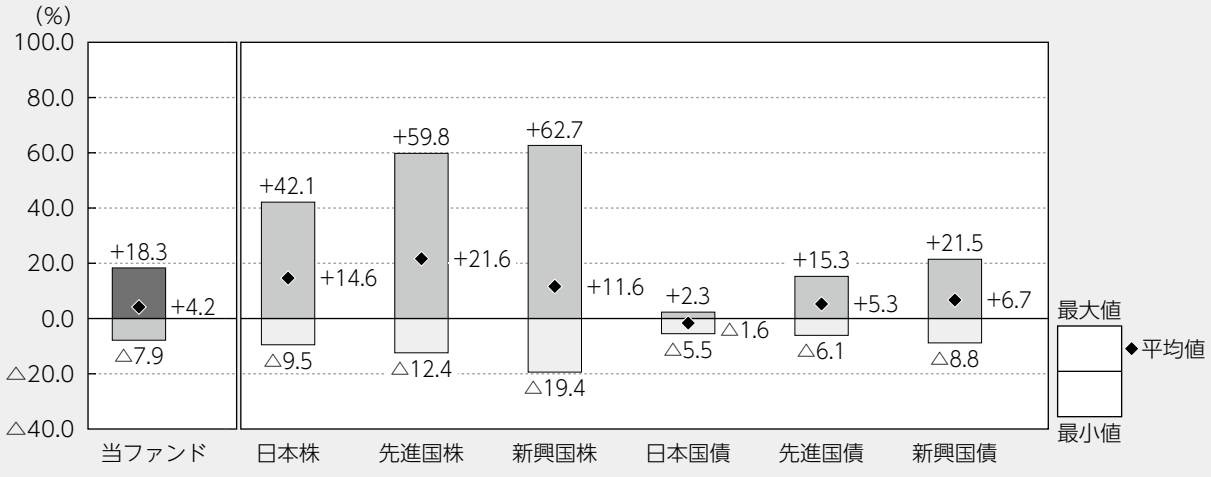
●ＤＩＡＭ高格付インカム・オープン・マザーファンド

基本国別投資比率（カナダ40%、オーストラリア40%、ニュージーランド10%、ノルウェー10%）に沿った運用を維持する方針です。デュレーションについては、主要国や投資国のインフレや景気見通しと金融政策動向の変化を注視し、利回り水準等を勘案しながら機動的に調整します。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2003年７月15日から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。	
主要投資対象	ＤＩＡＭ高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	ＤＩＡＭ高格付インカム・オープン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ＤＩＡＭ高格付インカム・オープン・マザーファンド	高格付資源国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンド受益証券への投資を通じて、高格付資源国の公社債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。 実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。	
分配方針	決算日（原則として毎月５日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益を中心にしつつ、これに売買益（評価益を含みます。）等を加えた分配対象額の範囲内で分配を行うことを基本とします。また、毎年６月および12月の決算時には委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2019年12月～2024年11月

（注１）すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
（注２）上記期間の各月末における直近１年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
（注３）当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

＊各資産クラスの指数
日本株……東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）
先進国株…ＭＳＣＩコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株…ＭＳＣＩエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債…ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ国債
先進国債…ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
新興国債…ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ディバーシファイド（円ベース）
（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

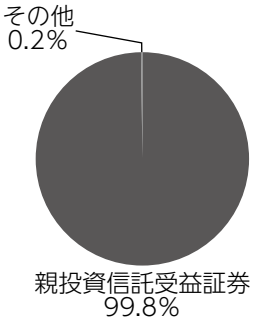
当ファンドの組入資産の内容（2024年12月５日現在）

◆組入ファンド等　　（組入ファンド数：１ファンド）

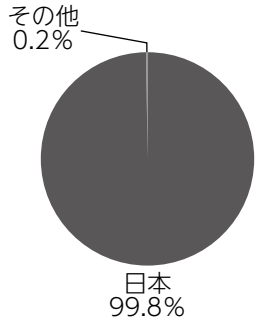
	第256期末
	2024年12月5日
ＤＩＡＭ高格付インカム・オープン・マザーファンド	99.8%
その他	0.2

（注１）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

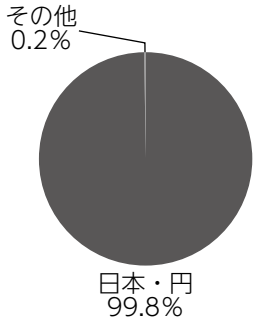
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注１）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）現金等はその他として表示しています。

純資産等

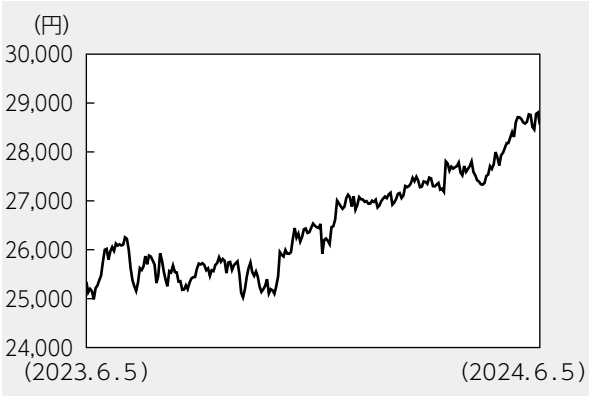
項目	第251期末	第252期末	第253期末	第254期末	第255期末	第256期末
	2024年7月5日	2024年8月5日	2024年9月5日	2024年10月7日	2024年11月5日	2024年12月5日
純資産総額	89,541,169,681円	80,299,035,181円	81,598,570,573円	83,436,347,393円	81,696,500,714円	79,687,478,690円
受益権総口数	109,119,062,226口	108,301,043,806口	107,461,732,141口	106,866,701,975口	106,024,912,580口	105,161,246,038口
1万口当たり基準価額	8,206円	7,414円	7,593円	7,808円	7,705円	7,578円

（注）当作成期間（第251期～第256期）中における追加設定元本額は221,093,119円、同解約元本額は5,885,011,411円です。

組入ファンドの概要

［ＤＩＡＭ高格付インカム・オープン・マザーファンド］（計算期間　2023年６月６日～2024年６月５日）

◆基準価額の推移



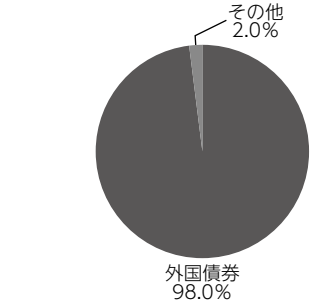
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
CANADA 3.75 05/01/25	カナダ・ドル	6.9%
CANADA 0.25 03/01/26	カナダ・ドル	5.1
CANADA 3.25 09/01/28	カナダ・ドル	4.5
AUSTRALIAN 2.5 05/21/30	オーストラリア・ドル	4.2
CANADA 3.25 12/01/33	カナダ・ドル	3.4
CANADA 1.25 06/01/30	カナダ・ドル	3.1
CANADA 2.75 09/01/27	カナダ・ドル	2.8
AUSTRALIAN 3.25 04/21/25	オーストラリア・ドル	2.7
AUSTRALIAN 0.25 11/21/24	オーストラリア・ドル	2.7
AUSTRALIAN 1.0 11/21/31	オーストラリア・ドル	2.5
組入銘柄数	74銘柄	

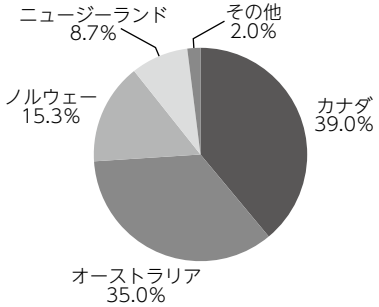
◆１万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用	2円	0.009%
(保管費用)	(2)	(0.009)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	2	0.009
期中の平均基準価額は26,538円です。		

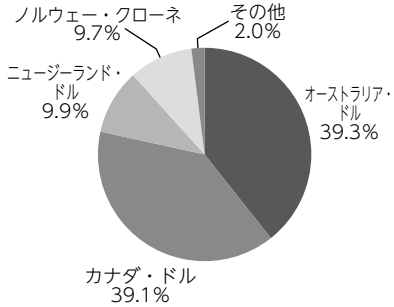
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注１）基準価額の推移、１万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
（注２）「１万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
（注３）組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
（注４）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注５）現金等はその他として表示しています。
（注６）国別配分は、発行国（地域）を表示しています。また、国際機関の発行する債券については「国際機関」と表示しています。
（注７）計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

●「東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有しています。

●「ＭＳＣＩコクサイ・インデックス」は、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「ＭＳＣＩエマージング・マーケット・インデックス」は、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．に帰属します。また、ＭＳＣＩ　Ｉｎｃ．は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「ＮＯＭＵＲＡ－ＢＰＩ国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●「ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）」は、ＦＴＳＥ　Ｆｉｘｅｄ　Ｉｎｃｏｍｅ　ＬＬＣにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はＦＴＳＥ　Ｆｉｘｅｄ　Ｉｎｃｏｍｅ　ＬＬＣの知的財産であり、指数に関するすべての権利はＦＴＳＥ　Ｆｉｘｅｄ　Ｉｎｃｏｍｅ　ＬＬＣが有しています。

●「ＪＰモルガンＧＢＩ－ＥＭグローバル・ディバーシファイド」は、Ｊ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はＪ．Ｐ．モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。